



「ふだんのくらしのしあわせ」を実感したい。
私たちは、人々のささえあい・助け合いの活動を
すすめ、みんなが幸せになることをめざします。

ちいき
たいせつ



子育ての見守り

自治体から業務委託を受けて、満1歳までの赤ちゃんがいるご家庭に、毎月おむつなどを届けています。子育て経験のある専任スタッフが、子どもやお母さんの健康状態の確認・悩み事の寄り添いなど、孤独になりがちな子育て中のお母さんを支援しています。2024年10月からは新たに高島市で「おむつおとどけ みまもり便」がスタートしました。

その他、東近江市「見守りおむつ宅配便」/甲良町「見守りおむつお届け便」/甲賀市「こうかおむつ便」/近江八幡市「おむつおとどけ みまもり便」を受託しています。



高島市「おむつおとどけ みまもり便」出発式（2024/10/3）



高島市「おむつおとどけ みまもり便」専用車両

ご利用者の声（アンケートより）

日中ワンオペ育児なので、おむつを毎月届けに来てくださり、子どもの成長を話すのは一瞬でも息抜きになります。

自治ステーション

買い物が不自由な地域の方や居場所の活性化にお役立ちするために、宅配の商品を受け取るステーション機能を活用して、その場所が地域の「集う場」となるきっかけになるように地域の方々とともに開設を進めています。現在、長浜市、守山市、米原市に3つのステーションがあります。



できるコトづくり制度の助成と支援

2018年に創設された「できるコトづくり制度」は、「想いや願い」を持った団体が新たな一歩を踏み出すための「学びの場（できるコトづくり講座）」の提供と、その「想いや願い」を実現させるために必要な「資金助成（できるコトづくり助成）」からなっています。2024年度は「はじめて助成」10団体、「活動助成」8団体に助成を行いました。（継続申請含む）

2024年度「はじめて助成」1年目の助成団体「かえでの庭」のみなさんは、子どもたちが自然の中で遊べる居場所づくりに取り組む団体です。野菜の収穫体験や山や川や森での遊びを通じて五感を育みながら、大人の悩みも相談し合える、みんなで子どもたちを見守る場所となっています。



「かえでの庭」水遊びの様子

組合員どうしの助け合い「ささえあいサポート」

ささえあいサポートはくらしの困りごとを組合員どうしで助け合う活動です。お手伝いするのは、組合員とその家族のみなさんです。地域ごとに組合員で構成するコーディネーター会が依頼受付やサポーター手配など、運営を担っています。

●2024年度ささえあいサポート利用件数：3,664件

ご利用者の声（家事援助・食事作りの依頼）

初めて利用させていただきましたが、どの料理もおいしく、また利用したいと思います。気さくにお話ししていただき、子どもにも笑顔で接してください良かったです。

サポーターの声（草取りの依頼）

草取りの依頼では、複数名でサポートすることもあるので、サポーター同士すっかり顔なじみになりました。ささえあいサポートをきっかけにサポーター同士のつながりも感じられます。



認知症学習会

高齢化がすすむ社会における組合員のくらしを見守るため、認知症の正しい知識を持ち、認知症の本人・家族の気持ちを理解することを目的に、実施しています。全職員がサポーターとなれるように受講をすすめています。

職員の声

ご来店いただく方の中にも認知症の方がおられ、対応に困る場面がありました。研修で学んだことを実践し、安心していただける対応を行っています。



キッチンカー健康教室

食を支えるコープしが「地域での健康づくり」のお役立ちとして行っている出前型の健康教室です（無料）。

赤いキッチンカーで滋賀県内の高齢者サロンや老人クラブ、子育てサークルなどに伺い、クイズを交えながら健康のお話やレシピの紹介をしています。

●2024年度開催回数：109回



健康教室の様子



キッチンカー

子ども虐待防止「オレンジリボンキャンペーン」

滋賀県では、11月のオレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーンを中心に、子どもを虐待から守るメッセージリボンである「オレンジリボン」により広報啓発を行い、児童虐待について考えるきっかけとしています。コープしがこの趣旨に賛同し、事業所でのポスター掲示や、職員がオレンジリボンを着用し、取り組みに参加しています。

